

たんほほ



NO-61

H4.7.1

-発行-

〒869-12

熊本県菊池郡

大津町森54-2

社会福祉法人

三気の会

三気の里

TEL096

293-8100

コロロ見学記、その一

理事長 田中 稔

6月4日、家内に見送られて満席に近い全日空646便で東京へ向かう。何年振りの上京になるでしょうか。

今回の上京の目的の一つには三気の里の職員の浦田君が石井聖先生がされているコロロE.T教室で一年間の予定で研修をさせていたでているのでその様子を見ることです。

もう一つの目的は三気の里に外来療育相談業務を併設する予定にしているのでコロロE.Tの現場を見せていただいで私の考え方を整理する事です。私の勝手な申し出を石井先生は心よく承諾いただきました。ありがたい事です。教えていただいた様に乗り継ぎ

西荻北に着くと久保田先生が迎えていただき歩いて5分程の杉並教室へ案内されました。教室は生活の匂いのする静かな住宅街の中にありました。

夜、食事をしながら石井先生のお話しを聞くことが出来ました。

自ら療育法を工夫し、練り上げそれらを実践する場を0から作り4つの教室があります。職員の育て方もしっかりしています。どんな修羅場の数々を踏み越えて来られたのでしょうか。何事にも動じない自信に満ちた甘えを許さない姿勢はこんな経歴によるものでしょう。

コロロ方式は先生の独創によるもので本を読んだくらいでは分かりません。実際にやっておられる場面を見てもその何分の一も分か

りません。すぐれた療育者が作り出す場面は職人芸、芸術と言った方が当たっていると思います。

自閉症というのは絶対数が少ない障害です。その少ない対象者を相手に結果を出して見せてその為全国から多くの子供が相談に來られています。結果を出さなければ誰も来ないし食べていけません。公的施設との違いでありコロロの活力の源でもあります。

実績のあるコロロ方式を全国へ広めていただきたい。子供達が待っています。そのすばらしい理論と実践が一般的な広い評価になる為にもお願いしたいと思えます。



療育シリーズ

研修報告 (一)

土井 尚典

施設を残して、アメリカに来て
います。職員の皆様と園生に申し
訳ないと思いつながら、この国で
生きて行くのも大変だと感じてい
ます。アメリカの報告をします。

アメリカは広いので一部を見て
全てを語る事はできませんので先
ずは、障害者を取り巻く、一般的
背景について報告します。

昨年ADA(障害者法)が制定
され、障害者という理由で差別す
る事を一切禁止しました。この法
は理念法なので細則や罰則はあり
ません。全ては裁判で決まります。
公共機関、雇用サービス、コミュ
ニケーション、その他何でも不便
を感じた人が訴える訳です。バス
に乗る時、家を借りる時、映画を
見る時、レストランで食事をする
時電話をかける時等々です。当然
学校もそうです。

私は今、キャンピング・アンリ
ミテッド法人の経営するキャンブ
場に居ます。あらゆる障害者が一
人で来ますので受け入れる側は盲
聾、身障、発達障害等々に設備、
人の準備が必要です。障害者を連
れて来るのは、親であったり、里
親であったりします。

ジョン・F・ケネディ大統領が
収容型の施設を全廃して以来、特
に発達障害(自閉症、精神薄弱)
をもつ人の住まいは自宅、里親、
グループホーム、アパート等です。
住まいも本人が決めます。本人が
決められない場合は、親か福祉機
関が援助します。親が子と一緒に
住みたくなかった場合も尊重
されます。自閉症児者の場合は何
処へ行ってもトラブルメーカーで
すので苦しい状況です。アメリカ
自閉症親の会のカリフォルニア支
部のウタ女史は、「自閉症の障害
の本質、特にコミュニケーション
障害が、自閉症の理解を妨げ、ま
た、生活環境を苦しくしている。」

と語っています。州や町によつて
は二十四時間体制で自閉症児者の
援助をしている所もありますが、
まだ、これからの課題のようです。
ケネディ大統領が施設を全廃した
時、施設に働く人が全て失業しま
した。昨年、障害者法によつて、
会社、商店が障害者を受け入れら
れるよう設備や人の改善を要求さ
れ、その為莫大な費用が必要で
す。全ての人が社会を共有出来る為
には当然の事だと思えますが、しか
しながら、本当にアメリカは強い
国だと思えます。

グループホームを訪問した時、
そのディレクターが「事務所を
グループホームの外に移すのだ。」
と言っていました。理由は、「あ
なたの家庭の中に事務所がありま
すか？」と逆に質問されました。



運動会

橋本加代子

5月30日、日曜日、青空の下、大きな爆竹の音とともに運動会が、三気の里にて始まりました。

徒競走で、バンザイでゴールしたまあちゃん。大玉転がしでは、大玉に乗ってしまったださとちゃん、ぶつつけ本番なのにどのチームも早かったむかで競争。土のう運びでは松島さんが目にも止まらぬ早業でした。リレーでは、赤組の女性だけで結成したチームがダントツで、職員・ボランティアリレーでは、職員の日頃見られない真剣な表情と俊足が見られました。そして：なんととっても盛り上がったのは、父兄対抗のタイヤ引き。お父さん、お母さんの力強さを改めて感じました。

運動場を使つての運動会は、今回が初めてで、運動場の草取り、片付け、準備と大変でした。しかし、みんなで作り上げたからでしょう。みんなの笑顔、頑張りは最高

に思え、どの園生もそれぞれスターに見えました。またいろいろな役割で活躍してくれたボランティアさんの笑顔、お父さん、お母さん方の笑顔も青空の下、輝いて見えました。

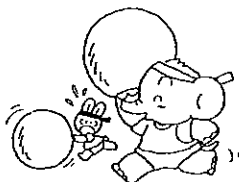
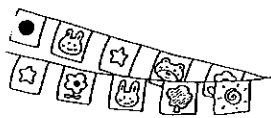


かけっこ選手
—まーちゃん 作—

よく走った、
笑った、
頑張った。

五月最後の日曜日、暑い程の日差しを受けながら、第二回三気の里の運動会が始まりました。園生は、紅組、白組に分かれていて、各種目毎に点数も入りますが、主役のみんなは点数には、無頓着です。「僕、どうして走らなくちゃいけないんだろう。」なんて思いながら走っている感じもしないで

はありませんが、でもみんな、それはそれなりのペースで頑張っています。一輪車を使った種目では、手早く軍手をはめ、土のうを積んで一輪車を押して走る姿には、日頃の作業の様子も重なり、父兄の誰もが応援の声を上げていました。それとリレー。やり直しがあつてかえって走りがいがある距離となりみんな、よく走りました。昼食、お母さん達が朝早く作ったお弁当、おいしかったですか。そして、父兄の為のタイヤ取りゲーム。人間て、あれ程までに真剣に、必死になれるんですね、あれ程までにねばれるものなんですかね？。楽しかった運動会。先生、ボランティアの方々いつもすばらしい企画をありがとうございます。



1 班 はじめてのプール

6月18日に1班は、初めてプールに行きました。場所は、白水村のB&Gプール。みんなどんな動きをするのかなと思っていると、最初にのりちゃんが深いプールへ勢いよくドボン飛びこんだ、次にかっちゃん入ろうか入るまいかでおそるおそる、後では、津江さんを引っぱってあげる程に。くみちゃんは、とびこみ台から足からドボンと入りクロールもどきで歩いていく。ひろしくん浅いプールに座ってどうも温泉気分？ニッコニコでした。ゆうちゃん浅いプールに入ったりサイドで水遊び、のぶはるさん、浅いプールに足だけつけるがひきつけをおこすと言ってそうそうにあがってくる。ただちゃん浮輪をつけて、大はしゃぎで泳ぐ。みっちゃんは、ビートバンを使って上手にバタ足、さとちゃんは、田辺さんとまるでカメの親子？のようにのっかって泳ぐ。こんなにもみんなが楽しんでいる姿は、初めてでした。またみんながプールに行こうネ。ボランティアして下さった森さんありがとうございました。 山口

2 班 梅雨入り

梅雨、2班では苦手なシーズンです。普段、清掃作業を中心に行っている私たちは、行動が限られてしまい、園生・職員も憂うつな毎日です。とはいえ、持ち前の明るさから、梅雨なんか吹き飛ばせと、晴れ間をぬって、小国へ木イチゴ取りに、蘇陽にブルーベリーを頂きにと行動範囲を広げております。

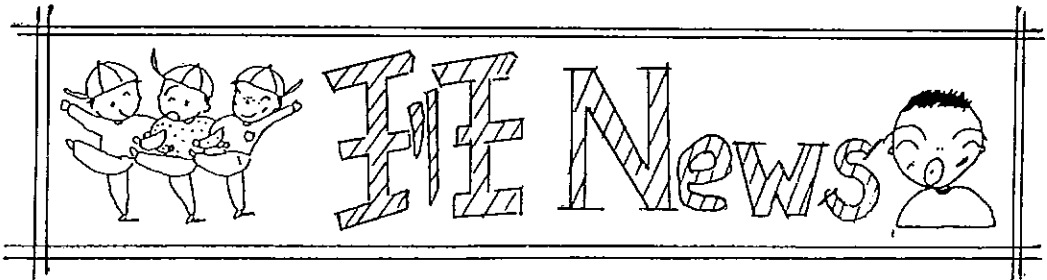
木の実取りの多くは、山野が中心で体力勝負の2班にはもってこいの仕事ですが、清田は体に似合わずクモ・チョウが嫌い。高橋や坂井はヘビが嫌いなのです。皆、顔とは裏腹にドキドキしているのです。エウソーと聞こえそうですが……

今日も、浩ちゃん弁当持った！？建ちゃん車乗ったかいと、職員の怒声が響きます。いざ、もうけ話にむかって山野へ出発！！ 坂井

3 班 パワーアップ

うっとうしい梅雨もふきとばしてくれるような、明るく、バイタリティあふれる、新人職員が3班に来ていただきました。その名は高田智香子さんです。持ち前の明るさで早くも3班みんなにとけ込んで、慣れない木工作业に挑戦しながらも新作に意欲を出して取り組んで頂いています。これからもよろしく！！

3班の園生は今、菊池の山作業で伐採した丸太の皮むきや壁飾り、小物などの製作に頑張ってますが中でも丸太運びはさすがにきつい為、「さあ頑張ろうか」の一言で近くにいた一章君少しずつ見えない所へ、丸太を持った順ちゃんも今にも泣き出しそうに、てっちゃんも苦笑い…。変だけど力をつけて頑張ろうね。それから木工班にも大きな機械が入りました。バンドソー（木材切断機）本格的にやらねばと気合を入れる3班でした。 田之上



4班 雨を吹っ飛ばせ！

梅雨の晴れ間に外に出た時の4班の皆の様子をひろってみました。大きく伸びた小さな草も根気良く取ってくれる富多三さんに由布子さん。マイペースだけど丁寧さではピカーの博君。頼りになる草取り部隊です。ナス・ミニトマトの支柱立てで活躍するのが潔君とマーちゃん。蝶々結びがとても上手です。追肥ならまかせての典くん、宏幸君、陽ちゃん。ひとつづつ根元に施肥してくれます。作業棟裏の道具小屋作りでコンクリート・ミキサーに水や砂、砂利、セメントと次々に入れてくれるのが信ちゃん。スコップ扱いはお手のもの。練り上がったのを運んでくれるのが、力仕事はやっぱりこの人！の創さん光紀君、武彦君。努力家の緑恵さんはこのどれを頼んでもバッチリOKです。職員は日焼けの気になる3人娘、橋本、山中、三池、もうすでに真っ黒？の木下で頑張っています。畑では今や遅しと無農薬の大根やトウモロコシが待っています。この機会にぜひ購入or予約を！ご一報下さい。 木下

外作業班 梅干し漬け

今年は、梅雨に入ってからなかなか雨が降らず、お日様がゲラゲラ声を立てて笑っているように見える毎日です。そんな梅雨らしくない梅雨ですが、外作業班ではとって梅雨らしい作業・・・「梅干し漬け」に取り組みました。

梅干し漬けに取り組んだのは、修ちゃん、民さん、さゆりちゃんの3人。梅干し漬けに関するみんなの経験は、わたしを含めてほとんどゼロ。おいしそうな梅干しの写真の載った本を、何度も何度も読みながら、写真と実物を見比べながらの作業です。まず、さゆりちゃんは市場へ梅を買いに行きました。その梅を、民さんと修ちゃんが洗ってふき上げ、わたしが塩加減をして付け込みました。1週間後、下漬けした容器を開けてみると、ふわ～っと梅のいい香り。汁の濁りもなく第一関門突破！次にさゆりちゃんと民さんとシソ（春に種をまいて育てた自前です）を摘み、洗って、干して、塩もみにしました。もんでももんでもなかなかアクが出なくて悪戦苦闘し、黒いアクで手や服が汚れたりしたけど、そのシソに梅酢を加えパーッと赤い色が出たときは何とも言えない感動でした。特に、写真と同じ色を出したさゆりちゃんは、大喜びでした。これで、シソ漬けも完了。後は7月20日頃の土用干しを待つばかり。いい色に漬かっているといいなあワクワクしながらかめを眺めて、期待一杯です。平川

研修報告口

6月19～20日の1泊2日の日程で、乳幼児療育懇話会主催の県外（大牟田）の病院と施設の視察・研修に坂井主任と2人で参加させて頂きました。第一日めの米の山病院では、言語、運動訓練の指導・療育を中心とした小児科発達相談外来業務をされている科所を見学し、訓練の様子を見聞きし、運営状態等も話して下さいました。その後の懇親会にも参加して下さい、より一層内容のある話を伺う事ができました。二日めは、精薄者の職業指導と重度障害児の治療教育に力を入れておられる社会福祉法人あけぼの会で運営されている施設を見学しました。あけぼの会には、精薄児入所施設、精薄者更生施設、精薄者通所授産施設、精薄者授産施設、精薄者通勤寮があり、三共の精神（共振・共育・共生）を掲げて取り組まれておられとても参考になりました。最後になり

ましたが、お誘い頂いた菊陽病院の服部Drに感謝致します。木下

新人職員紹介

高田智香子

元気一杯の園生と共に過ごし始めてあつという間に三週間余りが過ぎました。

三班木工班では、丸太運び・皮むき・糸ノコ使用等全てが初めての経験ですが戸惑いながら頑張っています。

園生の顔と名前を早く覚えるように、一杯一緒に過ごして、園生から一日も早く「チカちゃん」と呼んでもらえるようになりたいです。

一所懸命に頑張りますので宜しくお願い致します。



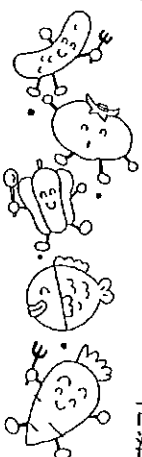
食堂営業休業中

今回は、5月31日の運動会のお弁当作り等についてです。

当日は、朝5時出勤。前日から準備と努力の甲斐あってか予想より早く、また見た目も結構、良く仕上がりました。しかし、量が多過ぎたのか、皆さん、疲れて食欲がなかったのか、かなり残ってしまいました。でも、ボランティアアさん達が口々に「とってもおいしかった。」と言って下さったうえ、残ったお弁当を持って帰って下さいましたので、ホッとすることができました。

さて、今まで厨房のリーダーとして活躍されていた田辺由美子さんが産休に入られました。これからは、残りのメンバー全員でもっともっと頑張っていこうと思いません。

高津



ぼらんていあ通信

去る5月31日(日)に三気の里第2回目の運動会がありました。これには、YMCA学院や社会福祉専門学校、保育大、東海大、一般と多数のボランティアさんに来て頂いて、お陰様で無事に運動会を終えることが出来ました。三気の里のボランティア参加は、初めてという人も多かったのですが、競技準備、園生把握、競技参加とスムーズにまた、一生懸命に取り組んで下さり、感謝の一言につきまます。今回は、単独での申し込みもあり、ボランティア担当としても嬉しく思いました。これからも気軽に参加して下さい。8月には、夏祭りも控えています。また多数の参加お待ちしております。

ボランティアありがとうございます
運動会

- 荒牧京子 松田真喜子 石阪由香
- 志水里香 原田謙一郎 児島経詞

- 今村真紀 津志田規美代 林美希
- 東浦佳代 石嶋小織 横山海帆
- 田尻陽介 田代孝美 石堂浩美
- 坂田知美 柳迫(愛)YMCA学院)
- 浜田ルイ子先生 田中いづみ
- 大崎理江 池田佳代 須崎延子
- 虎本純子 満原千保

(社会福祉専門学校)

- 石丸直美 小坂陸美(保育大)
- 森藤雅子 (東海大)
- 堤耕一郎 長友重夫 西村英子
- 遠山一恵(清掃)
- 坂本シマコ 源造マシミ(散髪)
- 森隆子 樋口りえ 栗屋美保
- (歯磨き指導)
- 森隆子(1班レク)

デンタル通信



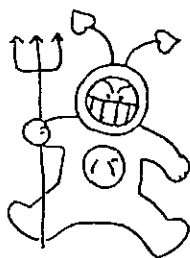
森 隆子

後藤ゆかり

ボランティア活動をするようになって、自閉症のTVや新聞の記

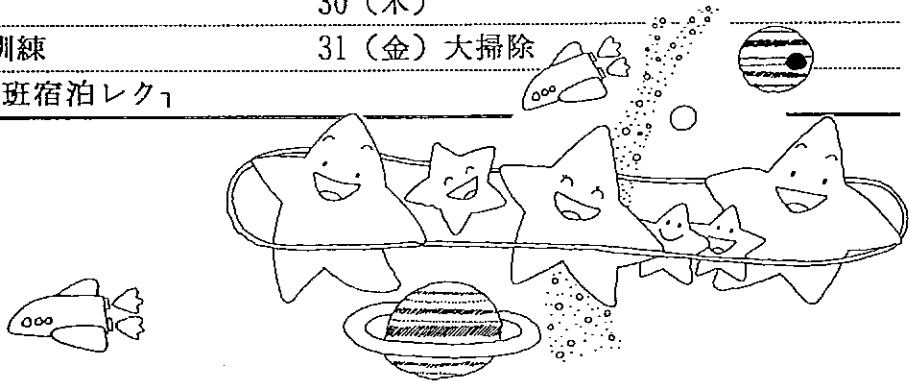
事を見付けては、「見たかい。」
「読んだかい。」と言う父。我家でも「自閉症」という言葉が自然と出てくるようになり、話す機会が多くなりました。今回は今、歯の治療を頑張っているスタッフの一人後藤さんを紹介します。

こんにちは。森さんがボランティアを始められたきっかけで自閉症児者の歯の治療をすることになりました。やはり、初めは不安とためらいがありました。それというのも、私は自閉症という障害を全く知らなかったからです。でも、治療をやっていくうちに、最初は機械も口に入れられず嫌がって出来なかったのに、回を重ねる毎に出来るようになりました。時には、腕を組んだり、余裕の顔を見せてくれ、とても嬉しく思います。自分にもその事が自信となり、これから頑張っていきたいと思いません。



7月の行事予定

1 (水) 体重測定	17 (金)	
2 (木) 七夕祭り・1班宿泊レク	18 (土) シーツ交換	療育相談日
3 (金)	19 (日)	
4 (土) シーツ交換・療育相談日	20 (月)	
5 (日)	21 (火)	
6 (月)	22 (水)	
7 (火)	23 (木) 外作業班宿泊レク	
8 (水)	24 (金)	
9 (木) 2班レク・誕生会	25 (土) 帰宅バス運行	
10 (金)	26 (日)	
11 (土) 帰宅日・父兄会	27 (月)	
12 (日)	28 (火)	
13 (月)	29 (水)	
14 (火)	30 (木)	
15 (水) 防災訓練	31 (金) 大掃除	
16 (木) 3、4班宿泊レク		



後援会入会

ありがとうございます

平川義利

平川ミサ子

平川とみ子

井上啓子

谷岡文枝

田尻宗誠

才畑敏晴

久光正太郎

石井暁子

吉田俊人

渡辺よし子

百崎末雄

大村桂子

角田義綱

六月二十四日付け

※敬称略

毎号「たんぽぽ」をご愛読ありがとうございます。

後援会にご入会していただいた皆様で住所の変更・名字の変更等がございましたら、お手数ですが早めにお知らせ下さいませようお願い致します。

編集後記

うつつとうしい梅雨に入ったけれど、気持ちまでカビないぞ！ 東